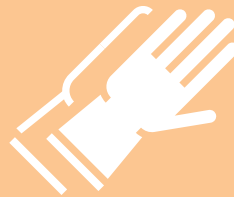
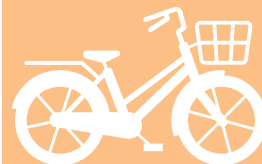


株式会社セキチュー

証券コード：9976

第72期 事業報告書

2022年2月21日 ▶ 2023年2月20日



SEKICHU

株主の皆様へ —To Our Shareholders—

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご愛顧を賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。
ここに第72期(2022年2月21日から2023年2月20日まで)の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による制限が緩和され、社会経済活動正常化に向けた動きが見られました。しかしながら、不安定なウクライナ情勢や円安基調の経済情勢を背景に、原材料価格及びエネルギー価格は上昇を続けており、先行きは不透明な状態が続いております。

ホームセンター業界におきましても、業態を超えた顧客獲得競争がますます激化する中、消費者の節約志向、人件費や物流コストの増加等、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当社は、<「全員参加」〜皆で地域密着型の安心・安全なインフラ店舗をつくろう〜>を当事業年度のテーマに掲げ、コロナ禍を乗り越える為、また激しく変化する社会に対応し、お客様にとって無くてはならない、安心・安全な店舗をつくる為、全従業員一丸となって取り組んでまいりました。

当事業年度も、まずはコロナ禍でのお客様の需要に応えるべく、従業員のマスク着用や定期的な消毒の実施など、安全対策を最優先としながら営業活動を実施してまいりました。

店舗政策におきましては、前事業年度に引き続き、複数店舗で改装を実施し、ペット売場のリニューアルやセミセルフレジの導入、防犯カメラの増設等を行うことで、お客様により楽しく、安心・安全にご利用いただける店舗へと変更いたしました。

当事業年度の売上高は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等の適用により、主にペット生体部門で大きく減少しましたが、リフォーム・エクステリア部門や、建築資材部門、農業資材部門等が好調に推移しました。

商品部門別には「DIY用品」は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等の影響でペット生体部門の売上高が減少しましたが、リフォーム部門、建築資材部門等が好調に推移し、売上高は156億3百万円となりました。

「家庭用品」は、家庭用品部門・収納部門等が低調に推移し、売上高は92億9千6百万円となりました。

「カー用品・自転車・レジャー用品」は、レジャー・スポーツ部門が、前事業年度のアウトドア用品需要の反動減から低調な推移でしたが、サイクル部門、カー用品部門、灯油部門が好調に推移し、売上高は49億1千1百万円となりました。

「その他」の部門は、ビットサービス等が好調に推移し5億9百万円となりました。

以上の結果、当事業年度の営業収益は309億4千3百万円、営業利益は7億5千1百万円、経常利益は8億7百万円、当期純利益は4億7千7百万円となりました。

なお、収益認識に関する会計基準等を当事業年度の期首から適用しております。前事業年度との比較はしておりませんが、当事業年度の実績値と前事業年度の実績値を単純比較した場合の増減率は、売上高は前年同期比2.6%減、営業利益は前年同期比30.4%増、経常利益は前年同期比24.8%増、当期純利益は前年同期比159.9%増となります。

今後の見通しにつきましては、業態を超えた更なる競争の激化が予想され、厳しい経営環境が続くものと予想されます。このような経営環境のもと、当社におきましては、立地、商圏に適合した品揃えへの変更による既存店の競争力強化策、サービスレベル向上を目的とした社員教育等により、お客様に支持される品揃えとサービスを提供できる「地域一番店」を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 関口 忠弘

2023年5月

Contents 目次

株主の皆様へ	P.1
財務ハイライト	P.2
営業の概況(部門別の状況)	P.3
財務諸表(要旨)	P.4
トピックス	P.5
店舗一覧	P.6
会社情報	裏表紙

■ スローガン

暮らしもっと楽しく 快適な住まいづくりのお手伝い

■ 経営理念

誠 創 和

誠 実

創 造

調 和

お客様のよりよい暮らしの創造を通じ、会社の繁栄と社員の人生の充実をはかる

お客様、お取引先、株主、社員に誠実であること
—売っていただく、買っていただく—

全員参加の経営を旨とし、地域社会との調和をはかる

■ 経営方針

大きな企業より強い企業の実現

●地域一番店の実現 ●最も信頼される商品とサービスの提供

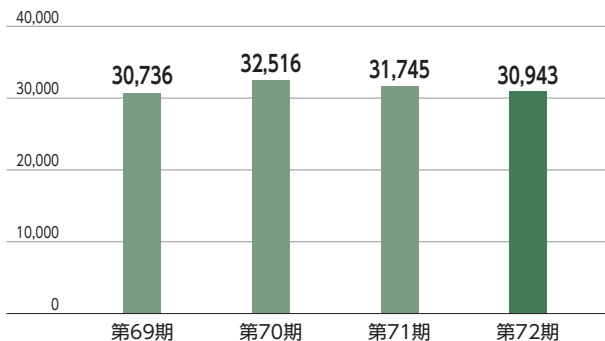
■ 倫理基本方針

1. 法令等の遵守
2. 公正な企業活動の遂行
3. お客様第一主義の実践
4. 良き企業市民としての行動
5. 職場秩序の維持・向上

財務ハイライト — Financial Highlights —

営業収益

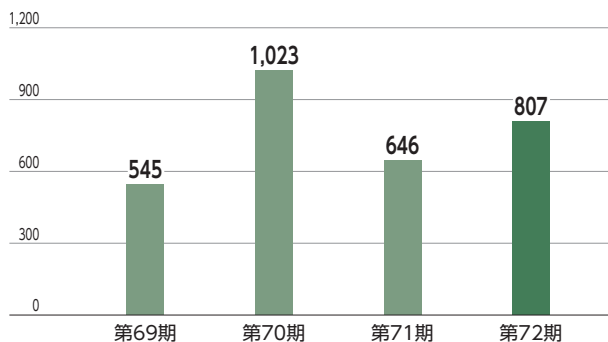
(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



※営業収益は、「売上高」と「不動産賃貸収入」を合計しております。

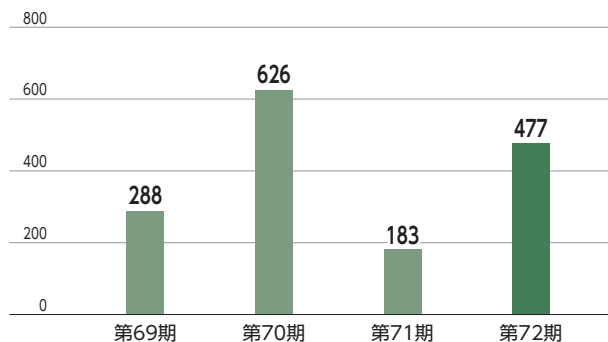
経常利益

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



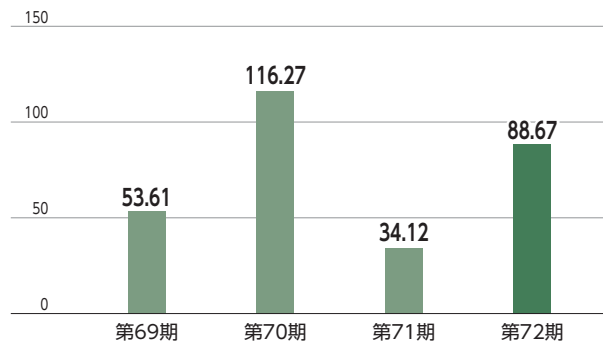
当期純利益

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



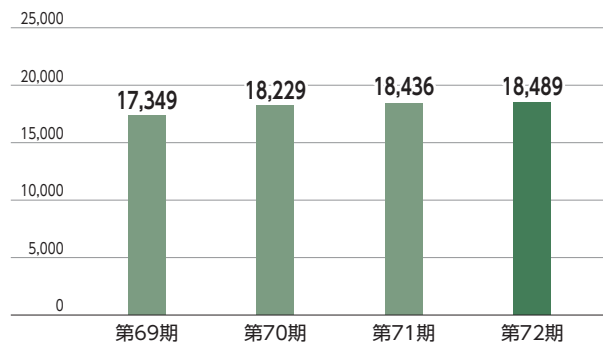
1株当たり当期純利益

(単位：円)



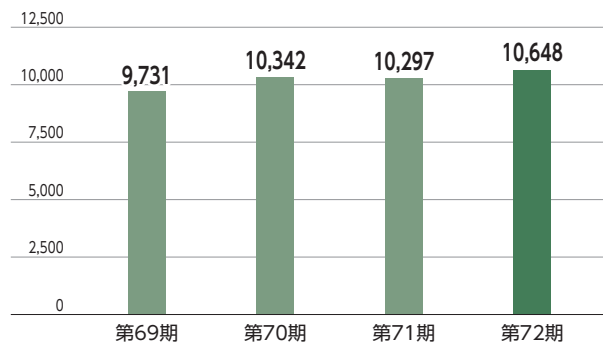
総資産

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



純資産

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



営業の概況(部門別の状況) — Review of Operations —



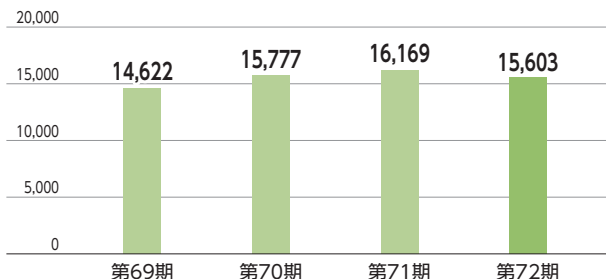
DIY用品

木材、石材、建築資材、リフォーム、エクステリア、DIY、ワーキング、園芸、農業資材、植物、ペット、電材等

DIY用品はリフォーム部門、建築資材部門等が好調に推移し、売上高は156億3百万円となりました。

売上高

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



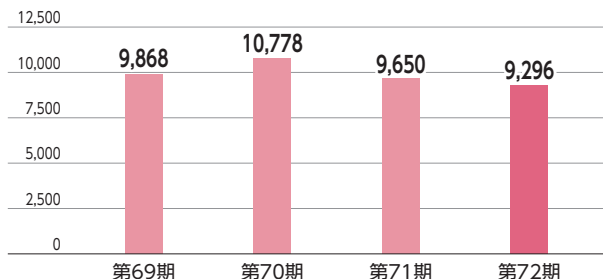
家庭用品

家庭用品、日用品、インテリア用品、収納用品、家電品等

家庭用品は、家庭用品部門・収納部門等が低調に推移し、売上高は92億9千6百万円となりました。

売上高

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



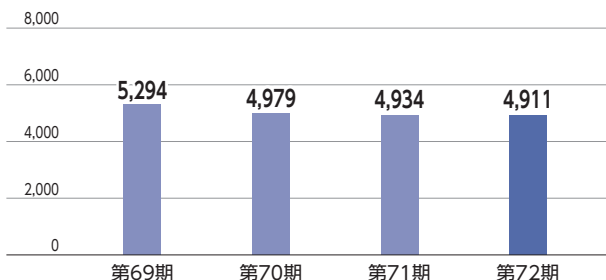
カー用品・自転車・レジャー用品

カー用品、自転車、レジャー用品、飲料、文具、カウンター、灯油等、カー用品専門店、自転車専門店

カー用品・自転車・レジャー用品は、レジャー・スポーツ部門が、前事業年度のアウトドア用品需要の反動減から低調な推移でしたが、サイクル部門、カー用品部門、灯油部門が好調に推移し、売上高は49億1千1百万円となりました。

売上高

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



Other その他

その他の部門は、ピットサービス等が好調に推移し5億9百万円となりました。

商品部門別売上高

商品部門別	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
DIY用品	15,603	51.5	—
家庭用品	9,296	30.6	—
カー用品・自転車・レジャー用品	4,911	16.2	—
その他	509	1.7	—
合 計	30,321	100.0	—

※「収益認識に関する会計基準」等を当事業年度の期首から適用しております。これにより、当事業年度と比較対象となる前期の収益認識基準が異なるため、当事業年度の販売実績においては、前年同期比を記載しておりません。

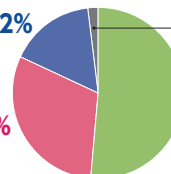
カー用品・自転車・

レジャー用品 16.2%

その他 1.7%

DIY用品 51.5%

家庭用品 30.6%



財務諸表(要旨) — Financial Statements —

貸借対照表 (単位:百万円、百万円未満切り捨て)		
科 目	前事業年度	当事業年度
資産の部		
流動資産	8,463	8,783
固定資産	9,973	9,705
有形固定資産	5,213	5,128
無形固定資産	191	257
投資その他の資産	4,569	4,319
資産合計	18,436	18,489
負債の部		
流動負債	7,374	7,072
固定負債	764	768
負債合計	8,139	7,840
純資産の部		
株主資本	10,136	10,483
資本金	2,921	2,921
資本剰余金	3,558	3,558
利益剰余金	3,862	4,209
自己株式	△205	△205
評価・換算差額等	161	164
純資産合計	10,297	10,648
負債・純資産合計	18,436	18,489

損益計算書 (単位:百万円、百万円未満切り捨て)		
科 目	前事業年度	当事業年度
売上高	31,120	30,321
売上原価	22,187	21,361
売上総利益	8,932	8,959
不動産賃貸収入	625	622
営業総利益	9,557	9,582
販売費及び一般管理費	8,980	8,830
営業利益	576	751
営業外収益	91	72
営業外費用	20	17
経常利益	646	807
特別損失	316	111
税引前当期純利益	330	695
法人税、住民税及び事業税	197	186
法人税等調整額	△50	31
当期純利益	183	477

キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円、百万円未満切り捨て)		
科 目	前事業年度	当事業年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	177	107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,297	△320
財務活動によるキャッシュ・フロー	351	△46
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△769	△259
現金及び現金同等物の期首残高	1,882	1,112
現金及び現金同等物の期末残高	1,112	853

株主資本等変動計算書							(単位:百万円、百万円未満切り捨て)		
当事業年度	株主資本						評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金					
当期首残高	2,921	3,558	272	3,589	△205	10,136	161	161	10,297
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	△23	—	△23	—	—	△23
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,921	3,558	272	3,566	△205	10,113	161	161	10,274
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	—	△107	—	△107	—	—	△107
当期純利益	—	—	—	477	—	477	—	—	477
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	3	3	3
当期変動額合計	—	—	—	369	—	369	3	3	373
当期末残高	2,921	3,558	272	3,936	△205	10,483	164	164	10,648

第72期 重点課題取り組みまとめ

重点課題

1 「店舗」

個店の強みを生かして安心・安全な店舗づくり

狹山北入管店改装



セキチューアプリ導入



2 「商品」

地域性とトレンドに合わせた商品展開

3 「物流」

物流の最適化と在庫管理(自動発注化)

4 「販促」

売り場と販促物の標準化

東松山高坂店改装



Instagram導入



5 「管理」

TQM活動の統一とレベル向上

6 「出店」

新店出店による事業拡大

オンラインショップ —セキチュードットコム—

<https://sekichu.com>

ホームセンターセキチューならではの厳選した商品を、日本全国のお客様が自宅に居ながら、いつでもお買い物が出来る手軽さと楽しさを提供しております。(スマートフォン対応)



ホームページ

<https://www.sekichu.co.jp>

「店舗イベント情報」や「お知らせ情報」など、さまざまな情報を掲載しております。是非、ご覧ください。(スマートフォン対応)



出店型オンラインショップ

- セキチュー楽天市場店
<https://www.rakuten.ne.jp/gold/sekichu/>
- セキチューヤフー店
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/sekichu/>
- セキチューau PAYマーケット店
<https://plus.wowma.jp/user/46639262/plus/>

多様化した顧客ニーズに対応するため、モール型ECサイトへも積極的に出店し、多くの品揃えで提供しております。

電話でセキチュー



お客様の買い物の便利性を高めるサービスのひとつとして、チラシ連動型の電話受注サービスを行っております。

店舗一覧 (2023年2月20日現在) — Store List —

ホームセンター セキチュー



カー用品専門店 オートウェイ



自転車専門店 サイクルワールド



群馬県

●セキチュー

高崎店
高崎矢中店
前橋関根店
前橋駒形店
伊勢崎茂呂店
安中店
藤岡インター店
富岡店

桐生南店
大間々店
沼田恩田店

●オートウェイ

高崎店
富岡バイパス店
大間々店

栃木県

●セキチュー
宇都宮駒生店
鹿沼店

栃木県エリア
2店舗

東京都

●セキチュー
鶴川店

●サイクルワールド
新小岩店
南千住店

埼玉県エリア
8店舗

東京都エリア
3店舗

千葉県エリア
2店舗

千葉県

●セキチュー
柏の葉十余二店
流山おおたかの森店

埼玉県

●セキチュー

熊谷小島店
花園インター店
上尾店
せんげん台西店
川越南古谷店

狭山北入曽店
東松山高坂店

●サイクルワールド
戸田公園駅東口店

長野県エリア
1店舗

長野県

●セキチュー
上田菅平インター店

会社情報 — Company Information —

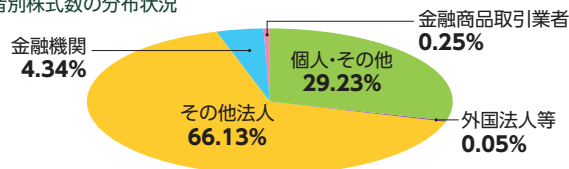
会社概要 (2023年2月20日現在)

社名	株式会社セキチュー
本社	〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531番地1 TEL 027-345-1111 (大代表)
資本金	29億2千1百万円
創業	1806年(文化3年)
設立	1952年4月「関口木材株式会社」 1977年7月「株式会社セキチュー」に社名変更
従業員数	社員 303名 嘱託社員 57名 パート社員316名、アルバイト社員129名(8時間換算)
事業内容	●ホームセンターセキチュー ●カー用品専門店オートウェイ ●自転車専門店サイクルワールド 上記の経営を通じ、地域の皆様の暮らしと快適な住まいづくりに貢献しております。
役員 (2023年5月18日現在)	代表取締役社長 関 口 忠 弘 専務取締役 長谷川 義 仁 取締役 土 田 一 聡 取締役 霜 鳥 守 雅 社外取締役 釘 島 伸 博 社外取締役(常勤監査等委員) 高 木 宏 社外取締役(監査等委員) 原 口 博 社外取締役(監査等委員) 渡 辺 紀 幸

株式の状況 (2023年2月20日現在)

発行可能株式総数	12,500,000株
発行済株式の総数	5,586,150株
株主数	941名

所有者別株式数の分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社サウス企画	2,507,500	46.56
セキチュー取引先持株会	528,400	9.81
アトム総業株式会社	285,160	5.29
株式会社しまむら	275,000	5.10
関口 忠弘	165,055	3.06
関口 礼子	163,103	3.02
株式会社群馬銀行	152,600	2.83
セキチュー従業員持株会	112,487	2.08
関口 完	90,246	1.67
舟山 弘子	80,448	1.49

(注) 持株比率は、自己株式(200,192株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	2月21日～翌年2月20日	同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
期末配当金受領株主確定日	2月20日	上場金融商品取引所	東京証券取引所 (スタンダード)
中間配当金受領株主確定日	8月20日	公告方法	電子公告により掲載します。ただし電子公告を行えない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載する方法により行います。
定時株主総会	毎年5月		
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		

- ご注意 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待

毎年2月20日現在の株主名簿に記載または記録された500株以上
ご所有の株主様に対し、毎年6月に右記優待品をご送付いたします。
右記から1点を選択となります。

自社商品券

自社取扱商品



株式会社セキチュー
SEKICHU CO., LTD.

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531番地1
TEL 027-345-1111 (大代表) FAX 027-345-1110

<https://www.sekichu.co.jp>



環境保全のため植物油インキを使用して印刷しています。